



学校だより

なかはた

令和2年12月1日

渋谷区立中幡小学校

中幡小学校 3つの「あ」ルール
あいさつ あとしまつ あさごはん

90年の歴史を 未来へつなぐ

副校長

「笑顔あふれるこの学校で 元気な声が響いているよ～」

去る11月21日(土)、晩秋というには暖かい日差しの中で、本校は創立90周年記念式典を挙行することができました。冒頭の言葉は、その式典の中で歌われた『中幡小学校創立90周年記念祝歌』の歌い出しです。本校の6年生が作詞し、6学年担任と音楽専科教員で作曲した、オリジナル曲です。感染予防策として、マスクをしたままで距離を大きくとりながら歌いましたが、式場にいる方々の心に響く歌声となりました。



ソーシャルディスタンスを確保した式場

この式典では、感染予防策として規模の縮小、イスの間隔、窓や換気扇での換気、サーマルカメラでの検温を実施しました。消毒は入場時の手指に加え、壇上のマイクや演壇も都度行いました。その中で、中幡小学校の歴史に触れた校長式辞に続き、長谷部渋谷区長、下嶋渋谷区議会議員、豊岡渋谷区教育委員会教育長から本校の特色に触れた祝辞を賜ったり、実行委員会や本校PTAから記念品の目録をいただいたりすることができました。さらに式典の後には、本校卒業生で落語家真打の古今亭駒治様を講師に迎え、特別記念講演会を行いました。そのお人柄と楽しい落語で、会場には笑顔があふれました。



さて、その式典の中で本校の水野PTA会長から、「中幡小学校は、100周年、150周年と続いていきます！」との力強いメッセージがありました。この先の中幡小の未来へ繋げていきたい、という熱い思いがあふれ出たのだと思います。10年後には17歳～22歳となっている子供達。その頃、中幡小や子供達はどのようなのかと想像させられる言葉でした。子供達自身、または保護者の皆様は、そういった将来に向けてどんな夢をもっているのでしょうか。さらにその先の未来に、どんな夢をもっているのでしょうか。この機会に、ご家庭でお子さんと夢について語り合ってみてはいかがでしょうか。



最後に、元日本女子サッカー代表キャプテンの澤穂希^{さわほまれ}さんの言葉を紹介します。澤さんは、自身の著書『夢をかなえる』(徳間書店、2011年)で、夢を叶えることについてこう述べています。『「なれるかどうか」という根拠を探す必要はありません。「なれたらどれだけ嬉しいか」とイメージすることが、夢を叶えるスタートなんです。』

10年後の自分達や中幡小の姿を子供達一人一人が想像し、その夢をもって力強く生きていくために、「そうなれたら嬉しいだろうな。」と感じられる毎日を、家庭で、学校で、大切にしていきたいものです。これからも、中幡小学校の子供達、そして中幡小学校の教育活動を温かく見守り、応援していただければ幸いです。

中幡小学校創立90周年を終えて

日	曜	12月の主な行事
1	火	委員会 安全指導 薬物乱用防止教室（6年）
2	水	ノースクリーンデイ 視力検査（5・6年）
3	木	視力検査（3・4年）
4	金	視力検査（1・2年）校外学習（3年）
5	土	土曜授業日
6	日	
7	月	
8	火	クラブ 眼科検診（1・5・6年）
9	水	
10	木	避難訓練
11	金	
12	土	
13	日	
14	月	個人面談始（希望者）
15	火	校外学習（6年） 眼科検診（2・3・4年）
16	水	
17	木	
18	金	個人面談（終）
19	土	土曜授業日
20	日	
21	月	やまぶき指導終
22	火	学校公開日・渋谷タブレットの日
23	水	
24	木	
25	金	
26	土	冬季休業日始
27	日	
28	月	
29	火	
30	水	
31	木	

地域・保護者の思いを受け継いで

周年委員長

雲一つない青空が広がる晴天の中、心温まる創立90周年記念式典を執り行うことができました。

式典では、6年生が凛とした姿で児童代表として出席し、最高学年として中幡小学校を引っ張っていくという気持ちを込めて呼びかけを行いました。また、祝歌には、6年生の思いが詰まっており、例年と同じことができない中でも学校生活を楽しもうとする歌詞と澄んだ歌声に心を打たれました。式場内では、目頭を押さえながら聴いていただいている方もおりました。

式典や周年に関わる記念行事が素晴らしいものになったのは、縁の下の力持ちとして活躍して下さった地域・保護者がいたからです。簡単にご紹介いたします。

周年実行委員の方々は、式典の全体にかかわること、横断幕のデザイン等の準備をして下さいました。PTA会長を中心に、保護者の方々には、記念品デザインや全校児童の記念品の袋締め、90周年記念イベントのバルーンリリースの準備等、大変時間がかかる作業をして下さいました。そして、式典当日は、受付や終了後の消毒作業にご参加くださった方もいらっしゃいました。多くの方々からお力をいただいたことに、この場を借りて感謝申し上げます。

このような大人の姿は、これまでの周年でもあったのではないのでしょうか。子供達が大人になったときに、「中幡小学校のために何かしよう！」「一緒に〇〇〇周年をお祝いしよう！」という思いをもてるよう、これからも日々学校生活の中で地域や学校への愛情を育ててまいりたいと思います。

12月以降も周年に関する行事や児童の活動があります。まだまだ、子供達は、中幡小学校の90周年を楽しむ予定です。どうぞ期待！

タブレット開き、心合わせて ～祝歌に寄せて～

音楽専科

創立90周年への思いを込めて、6年生が祝歌を作詞しました。1番から3番までこの曲に出てくる言葉は、6年生一人一人の児童がアイデアを結集し、「今、まさに感じていること」を歌に託しました。

1番は「笑顔あふれるこの学校」に始まり、緑の校庭や美しい桜の情景を表現しています。2番の歌詞の最後には、渋谷区での学校生活を象徴する「タブレット」が登場します。子供たちは、身近にあるタブレットを活用することによって、意思の疎通を図り、これまで日々の困難を乗り越えてきました。3番は本校で大人気の愛らしい「うさぎのチョコちゃん」が登場します。運動会、学芸会、展覧会、そして伝統の鼓笛。さくらうさぎとして記念マスコットにも選出されたチョコちゃんは、いつも子供たちを見守ってくれています。

鼓笛隊としては、ゼロからの出発でしたが、感染症対策のため臨んだ「タブレット」での動画撮影では、立派な態度で演奏やドリルフォーメーションを行い、周年当日を迎えることができました。地域や保護者の皆様にも多くのご支援やご協力をいただき、感謝申し上げます。

今後も、子供たちの素直でやさしさに溢れる思いを、新たな未来へとつなげていきたいと思っております。



祝！90周年記念式典

清々しい快晴に恵まれ、11月21日（土）に中幡小学校創立90周年記念式典を挙行了しました。当日は来賓に渋谷区長の長谷部健様をはじめ、渋谷区議会議員 下嶋倫朗様、渋谷区教育委員会教育長 豊岡弘敏様はじめ、歴代の校長先生方、各地区の町会長様等、多くのご来賓の皆様にご参列いただき、誠にありがとうございました。また6年生の保護者の皆様にもご参会いただきました。式典後に記念講演としまして、本校第60回卒業生で落語家 真打の古今亭駒治様によるご講演では素晴らしい話芸をご披露いただきました。

今回の周年行事に当たっては感染症対策のため、従来と異なる状況下での開催となりましたが、これまで地域や保護者、PTAの皆様方によるご協力に心より感謝しています。6年生の児童も、これまで、よびかけや祝歌、当日は動画での披露となった鼓笛隊の練習に全力で取り組んできました。児童の真剣な表情からも、とても充実した一日となりました。

「渋谷区長祝辞」



「式典の様子」



「渋谷区議会議員祝辞」



「渋谷区教育委員会教育長祝辞」



「6年生児童 よろこびの言葉・記念祝歌」



「本校第60回卒業生の古今亭駒治様による特別講演」



「90周年記念フェスティバル」

快晴に恵まれ、11月13日（金）に中幡小学校創立90周年記念フェスティバルが行われました。緑の校庭に全校児童が揃い、5・6年生のフェスティバル実行委員が考案した楽しいゲームや、PTA主催のメッセージカードを付けたバルーンを上げるなど、子供たちにとって心躍る貴重な秋の一日となりました。



「校舎に90th横断幕が飾られました」



「フェスティバル委員会が活躍！」



「青空に舞う色鮮やかなバルーン」



「図工で制作した90thバースデーケーキ」

「式典へ向けた鼓笛隊の動画撮影」

11月16日（月）、第55代の6年生鼓笛隊が式典に向けた動画を撮影しました。暖かい日差しの中、演奏した姿は堂々としていました。演奏曲目は「ファンファーレ」に始まり、「パプリカ」「ドラマーチ」「スペイン風トレロカモミロ」「スーパーカリフラジリスティックエキスパリドーシャス」です。ほとんどの曲は、夏休み明けから集中的に練習に取り組みました。はじめてのドリルフォーメーションにも挑戦し、音と動きによる全体のバランスを大切にしました。

